



New!

歯周外科用インストルメント

LM PERIODONTAL SURGERY

LM マイクロ サージカル  
インストルメント



低侵襲 × 高精度  
術者の理想をカタチに



LM

feel the  
difference

臨床で求められる精密さと操作性を追求した  
7種のインストルメントが新登場。  
あらゆる歯周外科に、確かなパフォーマンスを。

LM エルゴセンスハンドル



## LM マイクロサージカル インスツルメント

アルゼンチン・ブエノスアイレスの Prof. Axel Endruhn との共同開発により誕生した、7種の歯周外科用マイクロサージェリーインスツルメントです。精度の高い治療を可能にし、幅広い術式に対応します。低侵襲かつ高いコントロール性を実現し、術後の合併症を抑えながら、審美的な仕上がりを提供します。また、LM エルゴセンスハンドルにより、優れた操作性と快適なグリップ感を確保し、術者の疲労軽減にも貢献します。

### 高度な歯周外科技術

切開範囲を最小限に抑えることで、患者さんへの侵襲を軽減し、高度な歯周外科治療を可能にします。

### 術後の痛みや腫れの軽減

組織へのダメージを最小限にとどめることで、術後の不快感を抑え、快適な回復を促します。

### 軟組織の保護

血管網を温存する術式により、術後の組織回復を助け、良好な治癒環境を確保します。

### 高い治療成功率と審美性

精密な操作と組織保持により、機能面だけでなく審美面にも優れた治療結果を実現します。

### さらなる精度と確実性の向上

マイクロスコープやルーペの併用により、細部まで正確な処置が可能になります。

医療機器届出番号 27B1X00020307003 一般医療機器

#### LM イニシア

171-172 ES



#### LM Inicia



歯肉溝内の切開、および上皮と歯槽頂の結合組織の分離に使用される、固定刃のマイクロサージカルナイフ。

ご使用方法を  
動画で **CHECK**



#### LM エレヴァ

173-174 ES



#### LM Eleva



粘膜骨膜弁の全層剥離に使用される、マイクロサイズのペリオステアルエレベーター。

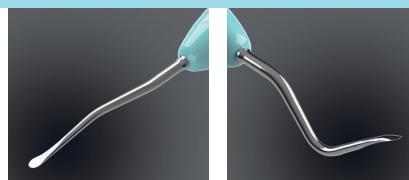
ご使用方法を  
動画で **CHECK**



わずかに面取りされた先端で骨膜を正確に剥離し、刃のない構造が軟組織の損傷を防止。カーブ型とストレート型の両端により多様な部位に対応し、深部へのアクセスも容易。移植片の導入にも有用で、低侵襲な処置に最適です。

## LM トゥネラ

175-177 ES



2種類のシャンクアングルを持つ小型のトンネリングナイフで、部分層弁の骨膜剥離に使用されます。

狭小部への挿入が容易で、組織への負担を軽減。刃の配置により穿孔リスクを抑え、アングル付きとストレートの両端で部位に応じた使い分けが可能。繊細な切開や骨膜剥離、スプリットフラップに最適です。

ご使用方法を動画で **CHECK**



## LM パピラソレヴァ

181-182 ES



歯間乳頭と歯槽骨の分離および挙上に用いる、歯間乳頭・骨膜剥離用インストルメント。

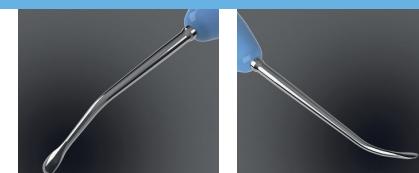
鋭利な先端で乳頭基部の線維を正確に切離し、鈍角な側面が歯内損傷を防止。対称かつ角度付きの両端により近心・遠心からの操作が可能で、長めの作業部は唇側・口蓋側からのアプローチに対応。トンネリングや非切開的挙上にも適しています。

ご使用方法を動画で **CHECK**



## LM パピラリモータ

179-180 ES



遠隔からの垂直切開や歯間乳頭の挙上に用いる、骨膜・マイクロパピラエレベーター。

スプーン状の先端は歯間乳頭の優しい挙上に、平坦で長めの刃部は遠隔切開からの全層剥離に適応。高いリリース性とアプローチ性を備え、歯冠方向への移動やフランプレスでの乳頭挙上・癒着・小帯の除去にも有効です。

ご使用方法を動画で **CHECK**



## LM コルテロ

187-188 ES



初期切開や骨膜の剥離、部分層の分離に使用するマイクロサージカルナイフ。

鋭利な先端で骨面への正確な接触と切開が可能。角度付きシャンクと小型作業端により狭い部位にも対応し、軟組織マージンの剥離に必要な圧力操作も容易。骨膜挙上・初期切開・癒着除去など多用途に活躍します。

ご使用方法を動画で **CHECK**



## LM オルバンレンド

185-186 ES



オルバンナイフを改良したデザインで、歯肉溝内切開や部分層剥離に適したマイクロサージカルナイフ。

丸みのある先端で不要な切開を防ぎつつ、軟組織のスムーズな剥離を実現。トンネリングやフランプレスのほか、精密な初期切開、全層・部分層切開、癒着除去、歯肉切除・形成術にも幅広く対応します。

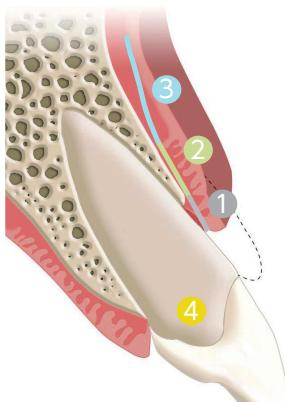
ご使用方法を動画で **CHECK**



IETS プロトコルは、低侵襲的なトンネリング治療<sup>\*</sup>のために、Prof. Axel Endruhn により設計されました。それぞれのステップで使用するインスツルメントの名称に基づいて名付けられたこのプロトコルは、トンネリング治療における精度の向上と治療成果の最適化を目的としています。

※トンネリング治療 …

結合組織などの移植を行う際に、歯肉の表面を広く切らず、歯肉内部をトンネル状に剥離する低侵襲手法。



### STEP 1 LM Inicia

歯肉溝内への初期切開



### STEP 2 LM Eleva

全層骨膜剥離



### STEP 3 LM Tunella

歯肉および粘膜組織の部分層切開と骨膜上剥離



### STEP 4 LM Inicia and LM Papilla Solleva

隣接骨から歯間乳頭の前面および基部の分離、乳頭基部の挙上



### IETS プロトコルにてトンネリング治療を行い、結合組織移植を行った症例



術前：矯正前にさらなる歯肉退縮を防ぐため、IETS プロトコルを用いたトンネリング法による根面被覆術を実施。



縫合時：結合組織移植を行なったため根面が被覆されているだけでなく厚みが獲得されている。



術後 2 週：厚みのある組織が確保されている。



術後 6 週：充分な厚みの歯肉が得られ、オーバーブラッシングや矯正による退縮リスクを大幅に減少させることができている。



臨床動画を  
**CHECK!**

症例写真・動画提供：DUO specialists dental clinic 大月 基弘 先生



LM マイクロサージカルインスツルメント  
IETS プロトコルキット



LM マイクロサージカルインスツルメント  
フルキット



### LM インスツルメンツ社について

LM インスツルメンツ社は、長年臨床医の先生方や歯科大学とコンタクトを取り続け、品質の向上に努めてきました。1988 年には、現在のシリコーンハンドルを初めて市場に出し、以来高い評価を受けています。人間工学をふまえて開発された持ちやすく軽量なハンドルと、適切なカッティングエッジが特徴であり、同社はさらなるよい材質を追求し続ける努力を惜しません。

鋼材へのこだわりも高く、少しのシャープニングでも再生率が高いことが特徴です。



feel the  
difference

北欧生まれの  
インスツルメントです



Made in Finland



LM インスツルメンツ社  
(フィンランド)

**HAKUSUI**

札幌 | 札幌市中央区北4条西20-2-1 Nord 420BLD1階 (011)616-5814  
関東北 | さいたま市南区南浦和 3-34-2 (048)884-3951  
東京 | 東京都千代田区神田小川町1-11 千代田小川町クロスタ12階 (03)5217-4618  
名古屋 | 名古屋市千種区内山3-10-17 今池セントラルビル2階 (052)733-1877  
本社 | 大阪府大阪市淀川区新高1-1-15 (06)6396-4400  
広島 | 広島市南区西蟹屋3-2-1 日通ビル1階 (082)207-2870  
福岡 | 福岡市博多区博多駅東2-18-30 八重洲博多ビル5階 (092)432-4618  
白水貿易株式会社 <https://www.hakusui-trading.co.jp/> 2025.12.P2,000 B09 Ver.1.1.2